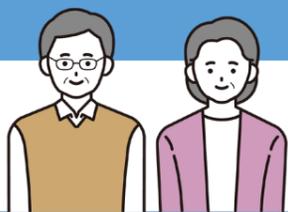


# 大人の予防接種



健康づくり課健康推進担当 (☎ 594-5545)

## 65歳の皆さん対象 肺炎球菌 定期予防接種

成人に対する肺炎球菌予防接種は一生に1度のみ、定期予防接種として接種できます。定期接種の機会が65歳の1年間です。接種を希望する人は、機会を逸さないようご注意ください

### 対象① 65歳の人

- ② 60～64歳で、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能の障害、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に関して、身体障害者1級相当の人
- ※過去に任意で肺炎球菌予防接種を受けたことがあり、PCV20の接種を行う必要がないと認められる人は対象外です。

- 場 契約医療機関※1 費 自己負担額 7,300円※2
- 内 接種回数…生涯に1回 接種方法…筋肉内に注射
- 持 マイナ保険証または資格確認書

- ※1 契約医療機関は市ホームページまたは健康づくり課に問合せ。
- ※2 生活保護世帯の人、中国残留邦人等の人は接種費用免除。ただし、生活保護受給証明書の提出、中国残留邦人等の本人確認の提示が必要です。



### ワクチンの種類が変わります

定期予防接種の対象ワクチンが4月から以下のとおり変更となります。

旧 23価肺炎球菌<sup>きんぼうかく</sup>莢膜ポリサッカライドワクチン  
(ニューモバックス<sup>®</sup>、PPSV23)  
…高齢者が特にかかりやすい血清型に対応できます。効果の期間は5年程度です。

新 沈降20価肺炎球菌結合型ワクチン  
(プレベナー20<sup>®</sup>、PCV20)  
…小児や海外でも広く使われるワクチンです。PPSV23と比べ、予防効果の持続性が長く見込めます。

## 妊婦さん対象 RSウイルス感染症 定期予防接種を開始

RSウイルスは特に小児や高齢者に呼吸器症状を引き起こすウイルスで、1歳までに50%以上、2歳までにほぼ100%の乳幼児が一度は感染するとされています。

妊娠中に組換えRSウイルスワクチン(アブリスボ<sup>®</sup>)を接種すると、母体内で作られた抗体が胎盤を通じて胎児に移行し、生まれた乳児が出生時から病原体に対する予防効果を得ることができます。

対 妊娠28週0日～36週6日の人(3月31日(火)までに妊娠届出をした人には、通知を郵送します。4月1日(水)以降は、届出時にお渡しします)

- 場 契約医療機関※ 費 無料
- 内 接種回数…妊娠ごとに1回 接種方法…筋肉内に注射
- 持 ・マイナ保険証または資格確認書  
・母子健康手帳
- ※契約医療機関は市ホームページまたは健康づくり課に問合せ。



## 46歳～64歳の男性対象 風しん第5期 予防接種の延長が今年度で終了

令和7年3月31日までに市の風しん抗体検査を実施し、抗体価が低かった人は、麻しん・風しん混合、または風しんのワクチンを受けることができます。

市内に住民登録のある昭和37年4月2日～昭和54年4月1日に生まれた男性かつ令和7年3月31日までに風しん抗体検査を受けて陰性だった人で、令和6年度にワクチンの偏在等により定期予防接種を受けられなかったと市長が認める人

- 期 令和9年3月31日(水)まで
- 場 契約医療機関※ 費 無料
- 内 接種回数…1回 接種方法…皮下に注射
- 持 ・風しん抗体検査結果および予防接種クーポン券(手元がない場合は健康づくり課まで問合せ)  
・マイナ保険証または資格確認書
- ※契約医療機関は市ホームページまたは健康づくり課に問合せ。



## 子どもの予防接種

健康づくり課健康推進担当 (☎ 594-5545)



## HPVワクチンの男子任意接種費用補助対象ワクチンを拡大

小学校6年生～高校1年生の年齢の男子でHPVワクチンを任意接種した人に対し、費用を一部補助します。令和8年度から、新たに9価HPVワクチン(シルガード<sup>®</sup>9)を補助対象に追加しました。

小学校6年生～高校1年生の学年に相当する年齢の男子で、4価HPVワクチン(ガーダシル<sup>®</sup>)または9価HPVワクチン(シルガード<sup>®</sup>9)を接種した人  
補助額 接種に要した実費相当額または市の定める上限額のどちらか

- 持 ・接種を受けた人の本人確認書類(申請者が保護者の場合は接種を受けた人と申請者の両方)
- ・医療機関で交付された領収書または明細書等
- ・母子健康手帳、接種済証等接種内容のわかるもの
- ・通帳等振り込み先が分かるもの
- 甲 予防接種後、医療機関で費用を支払った後、健康づくり課へ1年以内に申請
- 他 接種医療機関は国内であればどこでも構いません。



## 任意で接種した65歳以上の人に助成

任意の成人肺炎球菌予防接種についての費用補助を実施しています。令和8年度からの定期接種の対象ワクチン変更に伴い、補助金の対象となるワクチンが変わります。

- 対 65歳以上(定期予防接種対象者である期間を除く)かつ、①・②のどちらかを満たす人
- ① 接種日が令和8年3月31日以前の場合、接種ワクチンがPPSV23であること。  
※ PPSV23を接種したことがある人は、前回接種から5年以上の間隔があいていること。
- ② 接種日が令和8年4月1日以降の場合、接種ワクチンがPCV20であること。  
※ PPSV23を接種したことがある人は、前回接種から5年以上の間隔があいていること。  
※ 令和8年3月31日以前にPCV20または21価肺炎球菌結合型ワクチン(PCV21)を接種した人は除く。

### 補助額

1回2,500円、生涯に1度限り

- 持 ・接種済証または予防接種予診票の、原本および写し
- ・領収書または明細書
- ・通帳等、申請者の振込先口座のわかるもの
- 甲 接種日から5年以内に健康づくり課へ申請
- 他 接種医療機関は国内であればどこでも構いません。

